

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成 27年 7月22日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都中央区銀座2丁目16番10号		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） ヤマト運輸株式会社 代表取締役社長 長尾 裕
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ネコロジー	
適 用 範 囲	国内	
導 入 年 月 日	2010年 10月 9日	
認 証 番 号		
基 本 方 針	1、社員一人ひとりが環境活動に取り組むこと 2、「包む」「運ぶ」「届ける」を中心とした環境に優しい物流を築くこと 3、クロネコヤマトをご利用いただくたび、お客様の環境保護の思いをかなえること	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	基準年度（平成25年度）から3年間で温室効果ガス排出量を3%削減する。	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・経年車両を低公害車両に入れ替える ・エコドライブの推進 ・台車や自転車での集配を推進する 	
目標を達成するための取組の進捗状況	計画の実施確認と実績を毎月確認	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	安全推進課を中心に成果を確認し各担当責任者に通知する。 計画通り経年車両を廃車とし低公害車両に入れ替え、走行距離は削減できた。 しかし、業務量の増加に伴い新車購入等の理由により燃料使用量や電気消費量は増加した。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	社内において毎月コンプライアンス点検を実施し、社内選任一覧により確認を実施した。 尚、これまでに違反や行政当局からの指摘は無かった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	毎年年度末（3月度）において計画に基づいた成果を確認し実施策の見直しを行う。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。